



# ごあいさつ

長井市長 内谷 重治

近年、急速に進む東京への一極集中による人口減少や経済のグローバル化などによって、私たちの生活や長井市を取り巻く社会環境は大きく変化してきています。特に、人口減少は地方ほど影響が大きく、地域経済の縮小への対応やコミュニティ機能維持の対策が喫緊の課題になっています。

平成26年3月に策定した長井市第五次総合計画では、「みんなで創る しあわせに暮らせるまち 長井」をまちの将来像として、重点戦略の1つに「活発な地域づくり戦略」を掲げています。その中では、行政、市民及び各団体など、多様な主体が協働して地域づくりや人材育成に取り組み、人と人の絆が強く地域力が高いまちづくりを行っていくため、地区の将来の姿などを話し合い、実行することを決めていく「地域づくり計画」の策定を各地区で推進していくこととしています。

加えて平成27年9月には、国の「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、急速に進む人口減少に的確に対応していくため、「長井市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。基本方針を「長井市の魅力を高め、ひとの循環・交流を強くする」とし、基本目標の1つに「時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る」を掲げています。その中では、地域づくり計画に加え、地区公民館をコミュニティセンターに移行することで地域づくりの拠点施設（小さな拠点）にすることとしています。

こうした中、「和と活力のまち致芳 ～つなごう東西 結ぼう絆 拓こう未来～」をキャッチフレーズにした致芳地区地域づくり計画が策定されたことは、まことに意義深いことであります。「致芳」という地区の名称は、明治時代に当時の馬淵鋭太郎山形県知事が「和致芳」（和して芳しきを致せ）という言葉が地区に贈ったことが由来とされておりますが、その名のとおりに、団結力が強く実直で勤勉な土地柄と感じています。また、過去から現在に至るまで、最上川によって川東地区と川西地区に隔てられており、このことが少なからず地区の運営に影響を及ぼしてきたことと認識しています。計画にはこうした地域の特性が随所にうかがえるとともに、前向きに未来に向かって取り組んでいこうという地区の皆様の熱意が感じられ、大変うれしく思っているところです。

今後は地域づくり計画に基づき、実践活動に移行するわけですが、小さな成功の積み重ねが自信につながりますので、焦ることなく着実に取組みを進めていただければと思います。市としましても、「市民のしあわせ」を実現するために何をすべきかを真剣に考え、地区の力が最大限に発揮されるよう、努力してまいります。

結びになりますが、致芳地区のますますのご発展とご健勝をお祈り申し上げまして、お祝いのあいさつとさせていただきます。

平成29年3月



# ごあいさつ

致芳地区ふるさとづくり促進協議会

会長 鈴木 義一

致芳地区の皆様には、日頃より当協議会の目的にあります「明るく住みよい地域づくり」にご理解ご協力いただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

また、このたび「致芳地区地域づくり計画」策定に携わった推進委員会の皆様には、足掛け3年の長きにわたりご尽力いただき、重ねて感謝申し上げます。

さて当地区の地域づくりは、昭和50年代後半に市民委員会で策定された「致芳地区振興計画」を受け、昭和62年に致芳地区ふるさとづくり促進協議会で策定した「致芳地区ふるさとづくり基本構想」を基本として実践されてきました。

振興計画・基本構想が策定されたのは約30年前で、当時は現在の高齢化社会を予測していたでしょうが、極端な少子化は誰もが予想されず、まだいろいろな分野で右肩上がりの成長を考えていたと思われま

しかし現在では少子高齢化により「過疎化」「限界集落」などの造語が生まれ、最近では人口減少により「消滅する自治体」などと自治体の半分が存続困難と予測されており、地域コミュニティの崩壊にも繋がると心配されております。

このようなときに、今回の新たな地域づくりの指針となる「致芳地区地域づくり計画」が策定されることは意義深いものがあり、前段の振興計画・基本構想からのキャッチフレーズであります「和と活力のまち致芳」を承継し、地域づくりを発展させていきたいと考えております。

当地区は、明治22年に5ヶ村が合併して長井村となり、明治40年には成田・五十川・開進の3小学校合併の際に、長井村長の求めにより山形県知事より「和致芳」（和して芳しきを致せ）を絹地に書いていただき、（地区民仲良くすることで、すばらしい地域にきなさい）という意味合いですが、致芳小学校の校是にもなっており、先人から脈々と受け継がれ、地区の特性として誇れるものとなっています。今後「致芳地区地域づくり計画」に基づいて地域づくり活動を実践してまいります。この特性を承継し、地区民一体となって地域づくりを行っていきたく思います。

当計画は推進委員を公募し、各地区毎にワークショップを開催して皆様からご意見をいただき、原案を作成し、各地区毎の総会や各団体等でご協議いただき、目標・具体的な活動を策定したものでありますが、実践にあたっては、地区民ひとりひとりにご参加いただき、協力し合いながら、住みよい致芳地区をつくっていきたく思いますので、ご理解・ご協力いただきますようお願い申し上げます。「致芳地区地域づくり計画」完成にあたってのご挨拶といたします。



# 「致芳地区地域づくり計画書」 完成にあたって

致芳地区地域づくり計画推進委員会

委員長 山 上 一 敏

現在の日本は未だかつて経験したことのない人口減少に直面し、また東京への一極集中が一段と加速しており、一方その他の都市は「都市のスポンジ化」などという言葉が生まれるほど、空き家・空き地が猛スピードで増加し、コミュニティの崩壊、治安の悪化等数多くの問題が懸念されております。

そんな中、平成26年以来、国土交通省が推進している「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」という考え方があります。これは少子高齢化が進みドーナツ化した中心部にもう一度人を集め、都市として集約化を図り、周辺の集落を「小さな拠点」としネットワークでつなごうというものです。

当然長井市にもこの考え方を組み入れた都市計画が求められております。しかしながら大都市と地方都市はその成り立ちから違っており、大都市の考え方をそのまま流用できる筈もありません。幸い致芳地区は元々長井村というひとつの自治体であったため、核となるべき地域としての基盤がしっかりとしたものとなっており、拠点としての機能は十分に備わっていると思われま

す。そこで致芳地区の地域づくりですが、一昨年六月の委員公募以来、足掛け3年ようやく計画書が出来上がりました。その間各地でのワークショップや12回もの委員会を重ね、委員の方々には多大なご負担をお掛け致しました。そうした苦勞の甲斐あって、よくありがちな理念だけの計画書ではなく、しっかり地に足の着いたものが出来たと自負しております。

これからの地区は、いままでの社会教育や生涯学習だけではなく、福祉や防災、そして災害時の機動的な対応といった、より現実的なものを求められるものになっていくと考えられます。「地域のことは地域で解決する」これがひとつのテーマだと思っております。計画書が完成しそこがゴールではございません。これからいよいよ実践がスタートするわけです。画餅に終わらせないためには地域の皆様のご理解・ご協力が不可欠です。何かとご負担をおかけする場面が多々あるものと思いますが、どうかよろしくお願い申し上げます。

# 1 計画の趣旨

私たちを取り巻く環境は、日々変化しています。特に、社会情勢や地域の環境、少子高齢化の加速が予測されています。今回の「致芳地区地域づくり計画策定事業」は、今後、私たちがこの致芳地区に住み続け、活力のある地域を持続できるように地域の将来像を住民同士で描き、共有し、地域づくりにかかわる個人や各団体組織との支え合いを育みながら、住民が主体となって地域づくりを推進していくことを目的にまとめました。

これまで、致芳地区では、昭和62年に「致芳地区ふるさとづくり基本構想」をまとめ、その計画に基づいて地域活動を展開してきた背景があります。しかし、その計画から約30年の歳月が経ち、時代背景も様変わりしてきました。いま一度、致芳地区の“イイところ”と“ワリところ”を出し合い、“イイところ”は、更に良くなるように、“ワリところ”は改善する策をまとめました。

致芳地区民の年代や各組織、経済界等々、全ての分野の課題解決方法を網羅した完全なものではございません。今後、活動を推進していく中で、また新たな課題も見えてくると思います。その時はまた、地区民が集い、語り合いながら住みよい致芳地区を考えていきたいと思えます。

今回の計画書は、致芳地区民が致芳をより知ること、より好きになるための「手段」の1つとしてまとめました。活動の一助になればと思えます。

## 2 致芳地区の現状

### 長井市の6地区別総人口の推移 - 長井市人口ビジョンより -

単位：人

| 項目        | 2010年<br>(H22) | 2015年<br>(H27) | 2020年<br>(H32) | 2025年<br>(H37) | 2030年<br>(H42) | 2035年<br>(H47) | 2040年<br>(H52) |
|-----------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 致 芳 地 区   | 3,882          | 3,651          | 3,424          | 3,201          | 2,991          | 2,786          | 2,578          |
| 中 央 地 区   | 13,532         | 12,863         | 12,175         | 11,460         | 10,749         | 10,066         | 9,405          |
| 西 根 地 区   | 3,796          | 3,492          | 3,212          | 2,959          | 2,732          | 2,524          | 2,314          |
| 平 野 地 区   | 2,819          | 2,672          | 2,523          | 2,374          | 2,233          | 2,100          | 1,959          |
| 伊 佐 沢 地 区 | 1,393          | 1,304          | 1,219          | 1,134          | 1,049          | 969            | 891            |
| 豊 田 地 区   | 4,051          | 3,774          | 3,512          | 3,266          | 3,034          | 2,808          | 2,579          |

(注) 端数処理により全市の人口と各地区の人口の合計が完全に一致せず、若干のずれが生じている場合があります。

#### 〔人口・生活動向〕

致芳地区における最大の課題は、何と言っても人口減少に伴う少子高齢化です。特に、若者の地元離れは深刻です。市内に就職先が無いことや、進学をきっかけに他地区に就職をするケースが多いなど、今後、致芳を背負って立つ人材不足が深刻化しています。

また、高齢化による老人世帯の増加や1人暮らしの増加により、冬期間の除雪の問題や買い物が困難になるなどの諸問題も発生してきます。

このままでは、地域の人材育成能力の衰退あるいは、消滅といった危機も訪れます。また、行政への多種多様な依存傾向が今以上に増大してしまうことも予想されます。

### 3 計画の期間

| 年 度               | 平成29年度                | 平成30年度                  | 平成31年度 | 平成32年度 | 平成33年度       |
|-------------------|-----------------------|-------------------------|--------|--------|--------------|
| 地域づくり計画<br>活動期間   | 推進スタート<br>年度毎、重点を設定して |                         |        | 評価・見直し | 地域づくり<br>2期目 |
| 致芳地区公民館<br>指定管理期間 | 平成27年度～               |                         |        |        | 平成35年度       |
| 備 考               |                       | コミュニティ<br>センター化<br>(未定) |        |        |              |

地域づくり計画の活動推進（1期目）は、平成29年度から開始し、平成32年度に「評価・見直し」を行います。これは、より計画書の内容に沿った運営と充実した活動を展開するために、致芳地区公民館の指定管理業務の期間に合わせています。平成33年度から地域づくり計画の2期目がスタートする見込みです。

また、平成30年度以降には、致芳地区公民館からコミュニティーセンターとして運営形態が変わる見込みもあります。地域づくり計画の推進と並行して、組織の再編成なども検討していきます。

### 4 致芳地区地域づくり計画の内容

#### 致芳地区キャッチフレーズ

## 和と活力のまち致芳

～ つなごう東西 結ぼう絆 拓こう未来 ～

| 活動分野 | 分野テーマ                         | キーワード                                     |
|------|-------------------------------|---|
| 地域交流 | 交流を通して、致芳愛を育もう！               | ●東西交流 ●世代間交流 ●情報発信<br>●婚活 ●国際交流           |
| 教育文化 | 伝統を活かし、心豊かな致芳人になろう！           | ●教育 ●伝統文化継承 ●生涯学習                         |
| 環境整備 | みんなの知恵と力で、<br>安全・安心な致芳をつくろう！  | ●防災・防犯 ●自然保護<br>●自然の利活用 ●インフラ整備           |
| 健康福祉 | みんなで手を取り合い、<br>笑顔あふれる致芳をつくろう！ | ●スポーツ推進 ●健康づくり ●高齢者<br>支援 ●障がい者支援 ●あいさつ運動 |
| 産業振興 | 新たな致芳の魅力をつくり、<br>世界に発信しよう！    | ●あかしあ産業団地 ●地元商店<br>●地産地消 ●観光振興            |

**地域づくりの主役は「致芳地区民みんな」です！**  
**協力し合いながら、住みよい致芳地区をつくりましょう！**

## 地域交流

## 交流を通して、致芳愛を育もう！

|        |  |
|--------|--|
| キーワード  | ○東西交流 ○世代間交流 ○情報発信 ○婚活 ○国際交流   |
| 主な関係団体 | ・致芳地区地域づくり計画推進委員会・致芳地区公民館・自治公民館・各区分・各地区・各地区青壮年会・単位子ども育成会・致芳地区文化振興会<br>・「致芳橋」促進夏まつり大会実行委員会・致芳地区スポーツ振興会・関東致芳会・関東致芳会との交流実行委員会 |

### 1、東西でもっと交流しよう！

| 現状と目標                | 致芳地区における最大の課題は、地区の中央を「最上川」が流れていることである。そのことにより、「交流」、「文化」、「教育」など、あらゆる面において支障が生じている。また、永年にわたり、東西を結ぶ「致芳橋」の建設促進運動を展開しているが、今もって実現に至っていない。なおかつ、地区公民館や小学校の立地が最上川より西側ということもあり、諸会合の開催は主に、西五十川地区で開催され、偏っている現状である。「致芳橋架橋」という「ハード面」の課題はあるものの、今以上に東西が交流し合う「ソフト面」の体制づくりを構築していきたい。                   |          |           |       |              |               |              |                      |              |
|----------------------|--|----------|-----------|-------|--------------|---------------|--------------|----------------------|--------------|
|                      | <table border="1"> <thead> <tr> <th>推進する主な組織</th> <th>活動の目安（年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区公民館</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>地区公民館・地区内各種団体</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>各地区・各地区育成会・夏まつり実行委員会</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> </tbody> </table> | 推進する主な組織 | 活動の目安（年度） | 地区公民館 | 29 → 32（見直し） | 地区公民館・地区内各種団体 | 29 → 32（見直し） | 各地区・各地区育成会・夏まつり実行委員会 | 29 → 32（見直し） |
| 推進する主な組織             | 活動の目安（年度）  |          |           |       |              |               |              |                      |              |
| 地区公民館                | 29 → 32（見直し）   |          |           |       |              |               |              |                      |              |
| 地区公民館・地区内各種団体        | 29 → 32（見直し）   |          |           |       |              |               |              |                      |              |
| 各地区・各地区育成会・夏まつり実行委員会 | 29 → 32（見直し）   |          |           |       |              |               |              |                      |              |

### 2、みんなが気軽に集える“機会”と“場”を作ろう！

| 現状と目標                       | かつて地域活動の要であった「若妻会」や「若妻会」は、人口減少や地元離れ等の理由によって、組織の減少や会員の減少が生じている。よって世代を超えた交流はもろろんのこと、同世代間の交流も減っていることから地域内の人間関係も希薄化している状況にある。また、近年では、日々進化を遂げる情報機器の発展により、「人対人」の関係が「人対機械」の要素が色濃くなり、人間関係の希薄化に拍車をかけている。いま一度、地域の人を知り、認め合いながら「人対人」の温かい心が通い合う「お互いさま」の関係づくりを構築していきたい。   |          |           |                 |              |                             |              |                    |              |              |              |                           |              |                       |              |
|-----------------------------|---|----------|-----------|-----------------|--------------|-----------------------------|--------------|--------------------|--------------|--------------|--------------|---------------------------|--------------|-----------------------|--------------|
|                             | <table border="1"> <thead> <tr> <th>推進する主な組織</th> <th>活動の目安（年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各区分・地区公民館・自治公民館</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>地区公民館に住民が気軽に集う場（スペース）の設置と開放</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>青壮年会活動を通じた仲間づくりの推奨</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>世代間交流事業の企画実施</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>各種サークル（趣味・スポーツ等）の積極的な立ち上げ</td> <td>31 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>○地区や隣組の再編成の協議 ※必要に応じて</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> </tbody> </table> | 推進する主な組織 | 活動の目安（年度） | 各区分・地区公民館・自治公民館 | 29 → 32（見直し） | 地区公民館に住民が気軽に集う場（スペース）の設置と開放 | 29 → 32（見直し） | 青壮年会活動を通じた仲間づくりの推奨 | 29 → 32（見直し） | 世代間交流事業の企画実施 | 29 → 32（見直し） | 各種サークル（趣味・スポーツ等）の積極的な立ち上げ | 31 → 32（見直し） | ○地区や隣組の再編成の協議 ※必要に応じて | 29 → 32（見直し） |
| 推進する主な組織                    | 活動の目安（年度）   |          |           |                 |              |                             |              |                    |              |              |              |                           |              |                       |              |
| 各区分・地区公民館・自治公民館             | 29 → 32（見直し）  |          |           |                 |              |                             |              |                    |              |              |              |                           |              |                       |              |
| 地区公民館に住民が気軽に集う場（スペース）の設置と開放 | 29 → 32（見直し）  |          |           |                 |              |                             |              |                    |              |              |              |                           |              |                       |              |
| 青壮年会活動を通じた仲間づくりの推奨          | 29 → 32（見直し）  |          |           |                 |              |                             |              |                    |              |              |              |                           |              |                       |              |
| 世代間交流事業の企画実施                | 29 → 32（見直し）  |          |           |                 |              |                             |              |                    |              |              |              |                           |              |                       |              |
| 各種サークル（趣味・スポーツ等）の積極的な立ち上げ   | 31 → 32（見直し）  |          |           |                 |              |                             |              |                    |              |              |              |                           |              |                       |              |
| ○地区や隣組の再編成の協議 ※必要に応じて       | 29 → 32（見直し）  |          |           |                 |              |                             |              |                    |              |              |              |                           |              |                       |              |

### 3、多方面との交流と情報発信を積極的にしよう！

| 現状と目標                                  | 致芳地区においても少子化は深刻な問題である。さらに、若者の地元離れが進み、次世代を担う若手の人材不足が深刻化している。今以上に、若者が地元で暮らしやすい雰囲気づくりや移住しやすくなる魅力づくりが重要となってくる。致芳地区では、以前から多方面との交流を行ってきた実績がある。例えば、自都圏とのつながりとして永年にわたって「関東致芳会」との交流を盛んに行ってきた。また、近年では、国際結婚などで海外から移住された方やあかしあ産業団地に勤務する海外の青年の姿も多く見受けられる。さらに世の中では、グローバル化が進み、常に情報が飛び交い、世界と地域が簡単につながる時代となっている。今後は、「多方面との交流と情報発信」を通して、致芳の魅力を見つめなおす機会と他地域の人との積極的な交流を行ってきたい。   |          |           |                                    |              |  |              |                        |              |                          |              |                    |              |
|--|--|----------|-----------|------------------------------------|--------------|--|--------------|------------------------|--------------|--------------------------|--------------|--------------------|--------------|
|  | <table border="1"> <thead> <tr> <th>推進する主な組織</th> <th>活動の目安（年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区公民館ホームページ等の整備及び地元メディアを通じた情報発信の強化</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>○関東致芳会との交流継続とSNS（※）等を活用した地元出身者とのつながり構築</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>○地区公民館などの広報誌の充実と閲覧率の向上</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>○婚活イベント等の開催による「出会いの場」の創出</td> <td>31 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>○海外出身者との交流と活躍の場の創出</td> <td>31 → 32（見直し）</td> </tr> </tbody> </table> | 推進する主な組織 | 活動の目安（年度） | 地区公民館ホームページ等の整備及び地元メディアを通じた情報発信の強化 | 29 → 32（見直し） | ○関東致芳会との交流継続とSNS（※）等を活用した地元出身者とのつながり構築 | 29 → 32（見直し） | ○地区公民館などの広報誌の充実と閲覧率の向上 | 29 → 32（見直し） | ○婚活イベント等の開催による「出会いの場」の創出 | 31 → 32（見直し） | ○海外出身者との交流と活躍の場の創出 | 31 → 32（見直し） |
| 推進する主な組織                               | 活動の目安（年度）  |          |           |                                    |              |  |              |                        |              |                          |              |                    |              |
| 地区公民館ホームページ等の整備及び地元メディアを通じた情報発信の強化     | 29 → 32（見直し）   |          |           |                                    |              |  |              |                        |              |                          |              |                    |              |
| ○関東致芳会との交流継続とSNS（※）等を活用した地元出身者とのつながり構築 | 29 → 32（見直し）   |          |           |                                    |              |  |              |                        |              |                          |              |                    |              |
| ○地区公民館などの広報誌の充実と閲覧率の向上                 | 29 → 32（見直し）   |          |           |                                    |              |  |              |                        |              |                          |              |                    |              |
| ○婚活イベント等の開催による「出会いの場」の創出               | 31 → 32（見直し）   |          |           |                                    |              |  |              |                        |              |                          |              |                    |              |
| ○海外出身者との交流と活躍の場の創出                     | 31 → 32（見直し）   |          |           |                                    |              |  |              |                        |              |                          |              |                    |              |

※SNS（エクスエス）とは…Social Networking Service（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）であり、インターネット上の交流の場のこと。代表的なものとして、Facebook（フェイスブック）、Twitter（ツイッター）、LINE（ライン）などが挙げられる。

## 教育文化

## 伝統を活かし、心豊かな致芳人になろう！

|        |   |
|--------|---|
| キーワード  | ○教育 ○伝統文化継承 ○生涯学習   |
| 主な関係団体 | 致芳地区地域づくり計画推進委員会・致芳地区公民館・各地区・自治公民館・致芳地区子ども会育成会・致芳地区文化振興会<br>致芳郷土史会・地区内寺社・獅子連中・ベビーホーム杏・致芳児童センター・PTA・父母の会・学童クラブ・スポーツ少年団（サッカー・バレーボール）・各種サークル（にわか座・コールあかしあ） |

### 1、子どもは「致芳の宝」みんなで大切に育てよう！

| 現状と目標                                       | 致芳地区は、昔から教育に力をいれてきた背景がある。地区内には、致芳児童センター、致芳小学校、長井北中学校があり、地域と学校が連携しながら活動を行っている。特に致芳小学校においては、平成27年度から「コミュニケーションスクール」が導入され、地域住民が地域の子どもの道を育てる環境づくりが積極的に行われている。今後は、核家族化が進み、子ども達の放課後や休日の居場所の確保などの問題が深刻化することが予想されることから、「地域の子どもは地域で育てる」環境づくりを更に推進していきたい。   |              |          |           |   |                                  |              |                     |                |              |                                     |                    |              |                       |                    |              |
|---|---|--------------|----------|-----------|---|----------------------------------|--------------|---------------------|----------------|--------------|-------------------------------------|--------------------|--------------|-----------------------|--------------------|--------------|
|   | <table border="1"> <thead> <tr> <th>具体的な活動</th> <th>推進する主な組織</th> <th>活動の目安（年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○教育機関（小学校・中学校）及び保育関係施設と地区民が連携した教育（子育て）体制の構築</td> <td>小学校・中学校・PTA・児童センター・ベビーホーム杏・地域づくり</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>○子ども達の放課後や休日の居場所づくり</td> <td>地域づくり・学童クラブ・社協</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>○子ども会育成会活動の充実やスポーツ少年団活動による健全な子どもの育成</td> <td>子育連・各地区育成会・スポーツ少年団</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>○子育てに関する講演会や情報交換の場の開催</td> <td>子育連・地区公民館・地域づくり・社協</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> </tbody> </table> | 具体的な活動       | 推進する主な組織 | 活動の目安（年度） | ○教育機関（小学校・中学校）及び保育関係施設と地区民が連携した教育（子育て）体制の構築 | 小学校・中学校・PTA・児童センター・ベビーホーム杏・地域づくり | 29 → 32（見直し） | ○子ども達の放課後や休日の居場所づくり | 地域づくり・学童クラブ・社協 | 29 → 32（見直し） | ○子ども会育成会活動の充実やスポーツ少年団活動による健全な子どもの育成 | 子育連・各地区育成会・スポーツ少年団 | 29 → 32（見直し） | ○子育てに関する講演会や情報交換の場の開催 | 子育連・地区公民館・地域づくり・社協 | 29 → 32（見直し） |
| 具体的な活動                                      | 推進する主な組織  | 活動の目安（年度）    |          |           |   |                                  |              |                     |                |              |                                     |                    |              |                       |                    |              |
| ○教育機関（小学校・中学校）及び保育関係施設と地区民が連携した教育（子育て）体制の構築 | 小学校・中学校・PTA・児童センター・ベビーホーム杏・地域づくり  | 29 → 32（見直し） |          |           |   |                                  |              |                     |                |              |                                     |                    |              |                       |                    |              |
| ○子ども達の放課後や休日の居場所づくり                         | 地域づくり・学童クラブ・社協  | 29 → 32（見直し） |          |           |   |                                  |              |                     |                |              |                                     |                    |              |                       |                    |              |
| ○子ども会育成会活動の充実やスポーツ少年団活動による健全な子どもの育成         | 子育連・各地区育成会・スポーツ少年団  | 29 → 32（見直し） |          |           |   |                                  |              |                     |                |              |                                     |                    |              |                       |                    |              |
| ○子育てに関する講演会や情報交換の場の開催                       | 子育連・地区公民館・地域づくり・社協  | 29 → 32（見直し） |          |           |   |                                  |              |                     |                |              |                                     |                    |              |                       |                    |              |

### 2、「致芳の誇り」を次世代につなごう！

| 現状と目標                        | 致芳地区には、先人が守り伝えてきた歴史と文化が色濃く残っている。特に、全地区に伝わる「黒獅子舞」は、老若男女から愛され盛大な祭りが行われている。また、以前整備した「ふるさとめぐり致芳」は現在、小学校の親子行事やウォークラリー大会などの機会に巡り、地域の史跡を学ぶ手段として活かされている。今後は、更なる利活用方法について検討し整備していきたい。さらに、核家族化や国際化、情報機器の発達等により、季節の節目に行われてきた年中行事などは姿を失いつつあり、致芳地区においても同様である。今後は、見直しや再発掘を行いながら、次世代に継承する方法を検討していきたい。  |              |          |           |                              |                    |              |                        |       |              |                 |            |              |                |                |              |
|------------------------------|---|--------------|----------|-----------|------------------------------|--------------------|--------------|------------------------|-------|--------------|-----------------|------------|--------------|----------------|----------------|--------------|
|                              | <table border="1"> <thead> <tr> <th>具体的な活動</th> <th>推進する主な組織</th> <th>活動の目安（年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○伝統芸能の継承に向けた人材づくり（獅子舞・獅子踊り等）</td> <td>各地区・文化振興会・各寺社・獅子連中</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>○「ふるさとめぐり致芳」の整備と利活用の検討</td> <td>文化振興会</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>○年中行事の再発掘と継承の推進</td> <td>文化振興会・郷土史会</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>○文化財の保全と利活用の検討</td> <td>文化振興会・地域づくり・行政</td> <td>31 → 32（見直し）</td> </tr> </tbody> </table> | 具体的な活動       | 推進する主な組織 | 活動の目安（年度） | ○伝統芸能の継承に向けた人材づくり（獅子舞・獅子踊り等） | 各地区・文化振興会・各寺社・獅子連中 | 29 → 32（見直し） | ○「ふるさとめぐり致芳」の整備と利活用の検討 | 文化振興会 | 29 → 32（見直し） | ○年中行事の再発掘と継承の推進 | 文化振興会・郷土史会 | 29 → 32（見直し） | ○文化財の保全と利活用の検討 | 文化振興会・地域づくり・行政 | 31 → 32（見直し） |
| 具体的な活動                       | 推進する主な組織  | 活動の目安（年度）    |          |           |                              |                    |              |                        |       |              |                 |            |              |                |                |              |
| ○伝統芸能の継承に向けた人材づくり（獅子舞・獅子踊り等） | 各地区・文化振興会・各寺社・獅子連中  | 29 → 32（見直し） |          |           |                              |                    |              |                        |       |              |                 |            |              |                |                |              |
| ○「ふるさとめぐり致芳」の整備と利活用の検討       | 文化振興会   | 29 → 32（見直し） |          |           |                              |                    |              |                        |       |              |                 |            |              |                |                |              |
| ○年中行事の再発掘と継承の推進              | 文化振興会・郷土史会  | 29 → 32（見直し） |          |           |                              |                    |              |                        |       |              |                 |            |              |                |                |              |
| ○文化財の保全と利活用の検討               | 文化振興会・地域づくり・行政  | 31 → 32（見直し） |          |           |                              |                    |              |                        |       |              |                 |            |              |                |                |              |

### 3、公民館を「生きがいづくり」の場として利用しよう！

| 現状と目標                             | 地区公民館や自治公民館は、地域住民が集う場として設置し、これまで、地区民の「生きがいづくり」の場として、主に生涯学習の活動を展開してきた。地区公民館は、平成30年度以降に「コミュニケーションセンター化」が予定されているが、これまで以上に地区民の「生きがいづくり」の拠点として活発な事業を展開し、地区民がいきいき活動する元気な地域を目指したい。地区公民館も自治公民館も地区民自らから知恵を出し、手を取りながら「行きやすく、行きたくなる公民館」づくりを行ってほしい。  |              |          |           |                                   |                           |              |                  |           |              |                      |                       |              |
|-----------------------------------|--|--------------|----------|-----------|-----------------------------------|---------------------------|--------------|------------------|-----------|--------------|----------------------|-----------------------|--------------|
|                                   | <table border="1"> <thead> <tr> <th>具体的な活動</th> <th>推進する主な組織</th> <th>活動の目安（年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○地区公民館を拠点とした生涯学習の推進事業（講演会・講座の開催等）</td> <td>地区公民館・各種サークル（にわか座・コーラスなど）</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>○自治公民館活動の充実と利用促進</td> <td>各地区・自治公民館</td> <td>29 → 32（見直し）</td> </tr> <tr> <td>○次世代を担う地域リーダーの人材育成事業</td> <td>各地区・地区公民館・自治公民館・地域づくり</td> <td>31 → 32（見直し）</td> </tr> </tbody> </table> | 具体的な活動       | 推進する主な組織 | 活動の目安（年度） | ○地区公民館を拠点とした生涯学習の推進事業（講演会・講座の開催等） | 地区公民館・各種サークル（にわか座・コーラスなど） | 29 → 32（見直し） | ○自治公民館活動の充実と利用促進 | 各地区・自治公民館 | 29 → 32（見直し） | ○次世代を担う地域リーダーの人材育成事業 | 各地区・地区公民館・自治公民館・地域づくり | 31 → 32（見直し） |
| 具体的な活動                            | 推進する主な組織   | 活動の目安（年度）    |          |           |                                   |                           |              |                  |           |              |                      |                       |              |
| ○地区公民館を拠点とした生涯学習の推進事業（講演会・講座の開催等） | 地区公民館・各種サークル（にわか座・コーラスなど）  | 29 → 32（見直し） |          |           |                                   |                           |              |                  |           |              |                      |                       |              |
| ○自治公民館活動の充実と利用促進                  | 各地区・自治公民館  | 29 → 32（見直し） |          |           |                                   |                           |              |                  |           |              |                      |                       |              |
| ○次世代を担う地域リーダーの人材育成事業              | 各地区・地区公民館・自治公民館・地域づくり  | 31 → 32（見直し） |          |           |                                   |                           |              |                  |           |              |                      |                       |              |

## 環境整備

## みんなの知恵と力で安全・安心な致芳をつくらう！

|        |   |
|--------|---|
| キーワード  | ○防災・防犯 ○自然保護 ○自然の利活用 ○インフラ整備  |
| 主な関係団体 | ・致芳地区ふるさとづくり促進協議会・致芳地区地域づくり計画推進委員会・致芳地区地区長会・致芳地区公民館・自治公民館・各区・各地区・各地区自主防災組織・長井市消防団第2分団・長井市防犯協会致芳支部・長井市交通安全指導員・長井市交通安全母の会・長井市交通安全協会致芳支部・長井市青少年育成推進委員・致芳小学校・致芳地区子ども会育成会連絡協議会・各地区子ども会育成会・各区生産森林組合・各区環境保全会・河川敷地スポーツ公園運営委員会 |

### 1、みんなで安全・安心な防災・防犯体制を作ろう！

|       |   |   |  |
|-------|---|---|--|
| 現状と目標 | 平成23年3月11日に発生した東日本大震災を機に、地域の防災が見直され、各地区では「自主防災組織」を立ち上げ、「もしもの」時に備えた避難訓練などを行っている。致芳地区の西山には、長井盆地西縁断層帯があり、M7.7規模の地震がいつ発生してもおかしくない危険な状況にある。また、長井市で発表している「洪水ハザードマップ」では、最上川の氾濫などの際には、甚大な被害を及ぼす可能性もある。地震や洪水、雪害といった「自然災害」への備えと、火災や犯罪、交通事故などといった未然に防ぐことができるものへの「注意喚起」を各組織と連携しながら行っていきたい。また、緊急時においては、各防災や消防組織の「横の連携」が重要になることから、連絡・連携体制の構築なども取り組んでいきたい。 | 活動の目安（年度）   | 29 → 32（見直し）<br>29 → 32（見直し）<br>29 → 32（見直し）<br>29 → 32（見直し）<br>29 → 32（見直し）<br>29 → 32（見直し）<br>29 → 32（見直し） |
|       | <p><b>具体的活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○緊急時における、各組織の連携体制の構築</li> <li>○自主防災組織の普及と活動推進（避難訓練など）</li> <li>○防災に関する講習会・講演会等の実施</li> <li>○火災予防の啓蒙活動と消防設備の点検及び訓練（催事における警備含む）</li> <li>○防犯知識の啓蒙と広報活動及び催事における警備</li> <li>○交通安全の啓蒙と広報活動及び催事における交通整理等</li> </ul>  | <p><b>推進する主な組織</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地区公民館・地域づくり・地区長会・各区・各地区・各種団体</li> <li>地区長会・各地区・自主防災組織・行政</li> <li>地区長会・地区公民館・地域づくり・自主防災組織・消防団</li> <li>消防団</li> <li>防犯協会・青少年育成推進委員</li> <li>長井市交通安全母の会・交通安全協会・長井市交通安全指導員・小学校</li> </ul> |  |

### 2、致芳の自然を愛し、たくさん利用しよう！

|       |   |   |  |
|-------|---|---|--|
| 現状と目標 | 致芳地区は、葉山を中心とした西山一帯や教育山と呼ばれる東山一帯、そして地区の中央を流れる最上川など、豊かな自然資源に囲まれている。しかし、今の子ども達は、時代の流れによって「遊び」のスタイルが変化し、自然と触れる機会が減っている現状にある。かつて、自然の中で遊んだ人たちが自然と触れ合う機会を提供することで、たくましい体と豊かな心の育成をはかりたい。また、自然環境の保全の面では、土地改良による動植物の絶滅や、間伐などの手入れ不足による山肌崩れなどの問題も発生している。いま一度、致芳の自然を愛し、利用し、共存する方法を探していきたい。            | 活動の目安（年度）   | 29 → 32（見直し）<br>29 → 32（見直し） |
|       | <p><b>具体的活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自然を利用したアウトドア体験の開催（キャンプ等）</li> <li>○葉山及び葉山森林公園の維持管理の継続</li> <li>○西山及び東山の環境整備に関する情報収集</li> <li>○安心して遊べる公園・広場等の維持整備</li> <li>○ゴミのポイ捨て禁止を促す運動の実施や河川の維持管理</li> <li>○土地改良に伴う自然保護活動の展開</li> <li>○河川敷地グラウンド（成田・森）の整備と利活用</li> </ul> | <p><b>推進する主な組織</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地区公民館・子育て連・各地区育成会</li> <li>白兔区・地区公民館・行政</li> <li>ふるさとづくり促進協議会・各区森林組合・各区保全会</li> <li>各区・各地区・自治公民館</li> <li>河川敷地委員会・各区・各区保全会・各区維持管理組合</li> <li>各区・各区保全会・各区維持管理組合</li> <li>河川敷地委員会・森区</li> </ul> |  |

### 3、みんなで住みやすい環境を考え、声をあげよう！

|       |   |   |  |
|-------|---|---|--|
| 現状と目標 | 致芳地区における最大の悲願は「致芳橋」の架橋であることから、継続的に要望活動を展開していきたい。また、防災や防犯上、快適で住みやすい環境づくりのためには、行政機関への働きかけが必要不可欠である。地区内で問題を共有し合い、積極的な要望活動を展開していきたい。  | 活動の目安（年度）   | 29 → 32（見直し）<br>29 → 32（見直し）<br>31 → 32（見直し）<br>31 → 32（見直し） |
|       | <p><b>具体的活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「致芳橋」架橋及び西廻り幹線道路の早期完成に伴う積極的な要望活動</li> <li>○消雪道路化や街路灯の設置に向けた要望活動</li> <li>○空き家対策と利活用の検討</li> <li>○工場跡地の利活用検討や企業誘致に関する情報収集</li> </ul> | <p><b>推進する主な組織</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさとづくり促進協議会・地区長会・地域づくり・行政</li> </ul> |  |

# 健康福祉

## みんなで手を取り合い、笑顔あふれる致芳をつくらう

|        |   |  |  |
|--------|---|--|--|
| キーワード  | ○スポーツ推進 ○健康づくり ○高齢者支援 ○障がい者支援 ○あいさつ運動   |  |  |
| 主な関係団体 | ・致芳地区地域づくり計画推進委員会・致芳地区公民館・各地区・致芳地区スポーツ振興会・長井市スポーツ推進委員・長井市食生活改善推進協議会・致芳シニアスクール・各地区ミニデイ・各地区老人クラブ・致芳地区文化振興会・民生委員・致芳児童センター・致芳小学校・長井北中学校・PTA・父母の会・学童クラブ・致芳地区子ども会育成会連絡協議会・せせらぎの家・すぎな・ライフサポート杏の里・吉川記念病院・卓球団体（愛好会・Yワイ致芳クラブ）・姫薔鬼（よさこい） |  |  |

### 1、生涯スポーツを通して健康づくりと仲間づくりをしよう！

|       |   |                              |              |
|-------|---|------------------------------|--------------|
| 現状と目標 | 長井市では、「市民ひとり1スポーツ」を推進し、心身の健康の保持・増進を図ることで、健康で活力に満ちた長寿社会の実現を目指している。致芳地区ではこれまで、各種スポーツ大会や運動会を定期的に開催し、スポーツの振興と地区民の親睦をはかってきた。今後は日常的にスポーツに親しむ機会を創出し、更なる健康促進を図るとともに、スポーツを通して仲間づくりのきっかけとしたい。 |                              |              |
|       | 具体的活動   | 推進する主な組織                     | 活動の目安（年度）    |
|       | ○地区運動会や各種スポーツ大会の充実と参加促進   | スポーツ振興会・スポーツ推進員              | 29 → 32（見直し） |
|       | ○軽スポーツやレクリエーション・食生活講座の開催による健康増進活動   | スポーツ振興会・スポーツ推進員・食改・卓球団体・姫薔鬼  | 29 → 32（見直し） |
|       | ○青壮年層のスポーツスクールの立ち上げ   | スポーツ振興会・スポーツ推進員              | 29 → 32（見直し） |
|       | ○健康に関する体力測定（骨密度・筋力など）の実施  | 地区公民館・スポーツ振興会・吉川記念病院・行政（保健師） | 29 → 32（見直し） |

### 2、高齢者の活躍の場をつくり、元気な致芳を目指そう！

|       |   |                                 |              |
|-------|---|---------------------------------|--------------|
| 現状と目標 | 後期高齢者の増加が進み、支援を必要とする高齢者の割合は更に増加する見込みである。また、致芳地区においても、1人暮らしや夫婦2人暮らしなど高齢者のみで生活している世帯も更に増やすことが予想されることから、さらに、からだの健康が重要になってくる。そのためには、まずは、外に出て、交流する機会を設けることが重要となる。また、これまで培ってきた知識や技は、地域にとって貴重な財産であり、後世に残したいものである。高齢者同士が集う場と高齢者と若者が集う場を創出することで、いつまでもからだの健康な致芳人を目指したい。 |                                 |              |
|       | 具体的活動   | 推進する主な組織                        | 活動の目安（年度）    |
|       | ○致芳シニアスクールの活動継続と積極的な生徒の勧誘   | シニアスクール・地区公民館                   | 29 → 32（見直し） |
|       | ○各地区ミニデイや老人クラブの活動継続と他団体との連携事業の展開  | 各地区ミニデイ・老人クラブ・地区公民館・教育機関・子育て    | 29 → 32（見直し） |
|       | ○趣味の分野における名人発掘と伝承活動（講習会等）の開催（世代間交流事業等）  | 文化振興会・地区公民館・シニアスクール・教育機関・子育て    | 29 → 32（見直し） |
|       | ○「健康」、「老後」、「認知症」をテーマとした講演会や運動教室の開催  | シニアスクール・各地区ミニデイ・老人クラブ・社協・吉川記念病院 | 29 → 32（見直し） |
|       | ○情報機器等の使用に関する講座の開催  | 地区公民館・シニアスクール・老人クラブ             |              |
|       | ○1人暮らしの方の把握と生活支援の検討   | 各地区・民生委員・社協・行政                  | 29 → 32（見直し） |
|       | ○交通・買い物弱者への支援検討   | 地域づくり・民生委員・社協                   | 29 → 32（見直し） |
|       | ○「お茶飲み」の場の創出と公民館の開放   | 地区公民館・地域づくり・各地区ミニデイ・社協          | 29 → 32（見直し） |

### 3、障がい者やひきこもりの方へ手を差し伸べ、一緒に活動しよう！

|       |   |                            |              |
|-------|---|----------------------------|--------------|
| 現状と目標 | 致芳地区には、障がい者福祉サービス施設があり、通所して製品づくりと販売等を行っている。また、定期的にイベント等を開催し、地区民との交流の場として開放している。今後は、更に地区民と障がい者が手を取り合いやすい雰囲気づくりに取り組みたい。 |                            |              |
|       | 具体的活動   | 推進する主な組織                   | 活動の目安（年度）    |
|       | ○障がい者への理解を深める啓発活動（講演会等）の開催  | 地域づくり・障がい者福祉施設・教育機関・社協・子育て | 29 → 32（見直し） |
|       | ○障がい者福祉施設の各種行事への協力と地区民の参加促進   | 地域づくり・障がい者福祉施設             | 29 → 32（見直し） |
|       | ○障がい者やひきこもりの方の活躍の場（雰囲気）づくりと相談窓口機能   | 地域づくり・障がい者福祉施設・民生委員・社協     | 29 → 32（見直し） |

### 4、あいさつで「知域づくり」の輪を広げよう！

|       |  |              |              |
|-------|--|--------------|--------------|
| 現状と目標 | 良好な人間関係や地域コミュニティの形成において「あいさつ」は基本である。いま一度、家族から隣近所、地区内であいさつを交わし、会話することを心掛けたい。それが、他地域から来られた方が関わりやすい雰囲気であったり、「もしも」の事態が発生した時のスムーズな連携をはかることに繋がる。「地域づくり」は、「知域づくりから！」を合言葉に良好なコミュニティを目指したい。 |              |              |
|       | 具体的活動  | 推進する主な組織     | 活動の目安（年度）    |
|       | ○積極的なあいさつ・会話の心がけ（いつでも・どこでも・誰にでも）   | 地域づくり        | 29 → 32（見直し） |
|       | ○子ども達の見守り活動の充実   | 地域づくり・教育機関   | 29 → 32（見直し） |
|       | ○アパート暮らしの方との交流促進（地域紹介チラシの配布など）   | 地域づくり・各区・各地区 | 30 → 32（見直し） |

## 産業振興

## 新たな致芳の魅力をつくり、世界に発信しよう！

|        |  |
|--------|--|
| キーワード  | ○あかしあ産業団地 ○地元商店 ○地産地消 ○観光振興  |
| 主な関係団体 | 致芳地区地域づくり計画推進委員会・致芳地区公民館・致芳児童センター・致芳小学校・長井北中学校・PTA・父母の会・学童クラブ<br>・羽前成田駅、白兔駅協力会・羽前成田駅おらだの会・致芳地区文化振興会・致芳郷土史会・長井市食生活改善推進協議会・各農業団体 |

### 1、あかしあ産業団地や地元商店を知り、交流しよう！

|       |   |   |
|-------|---|---|
| 現状と目標 | 致芳地区は、長井市の産業を牽引している「あかしあ産業団地」をはじめ、商工業が盛んな地区である。各企業や商店には、多くの地区民が就業し、長井や山形、ひいては日本を代表する製品や商品を生産している。その背景には、各企業が永年にわたって培ってきたノウハウや経営理念があり、学べることも数多くある。地区民が地元企業や商店を知ることが、購買意欲の増大や郷土愛の醸成、ひいては子どもから大人までの人材育成などにも大きな効果が望める。また、地区民と地元企業や商店の交流により、雇用の促進や致芳地区の悲願である「致芳橋」架橋促進の機運を高めることに繋げたい。 | 活動の目安（年度）                                   |
|       | <p>具体的な活動</p> <p>推進する主な組織</p>   | <p>活動の目安（年度）</p>                            |
|       | ○地元企業や商店を知り、学ぶ機会の創出   | 地区公民館・地域づくり・教育機関・あかしあ産業団地会・各商店 29 → 32（見直し） |
|       | ○工業団地を会場としたイベントの創出と地区民との交流促進  | 地区公民館・地域づくり・あかしあ産業団地会・各商店 30 → 32（見直し）      |

### 2、「致」産「致」消を促進し、致芳ブランドを作ろう！

|       |   |                  |
|-------|---|------------------|
| 現状と目標 | 近年、「食の安全」や「地産地消」というキーワードが飛び交い、農業に係る政策が多く取り組まれている。致芳地区では、農業振興の問題として、担い手不足や、耕作放棄地の利活用がある。平成30年度以降に予定されているコミュニティセンターを機に、耕作放棄地等を利用し、地区民が共同で農作物を栽培し、販売する体制づくりの構築や、地元の木材を使用した手工芸品の製作を通して、仲間づくりと所得の向上などを視野に入れながら挑戦していきたい。また、「致芳らしさ」を表現したオリジナルグッズの開発によって、更に「致芳愛」の醸成をはかっていきたい。 | 活動の目安（年度）        |
|       | <p>具体的な活動</p> <p>推進する主な組織</p>   | <p>活動の目安（年度）</p> |
|       | ○空き農地を利用した農作物の栽培及び販売体制の確立   | 30 → 32（見直し）     |
|       | ○定期的な直売所（軽トラ市等）の開設  | 30 → 32（見直し）     |
|       | ○手工芸品の製作と販売体制の確立  | 30 → 32（見直し）     |
|       | ○致芳オリジナルグッズの開発と販売   | 30 → 32（見直し）     |
|       | ○公民館ホームページやSNS等を活用したネット販売等の検討   | 30 → 32（見直し）     |

### 3、「致芳らしさ」を発信し、多くの人に訪れてもらおう！

|       |   |                  |
|-------|---|------------------|
| 現状と目標 | 長井市においては、平成25年度から平成30年度までの5年間で交流人口(市内への来訪者数)を年間60万人から70万人にアップすることを目標に掲げている。近年、旅行の形態として、少人数のグループが車で自由に観光スポットを巡り、まち歩き等を楽しむことが主流になっている。致芳地区では、旧所名跡等をまとめた「ふるさとめぐり致芳」等の素材があり、観光地づくりの基軸として再活用することが望める。また、四季の移り変わりに対応した「致芳ならでは」の生活は、都会や海外の人から見れば、魅力的な部分も多くあるかもしれない。我々が「当たり前」に感じていることを今一度見直し、致芳に訪れてもらおう機会づくりに着手したい。 | 活動の目安（年度）        |
|       | <p>具体的な活動</p> <p>推進する主な組織</p>   | <p>活動の目安（年度）</p> |
|       | ○フラワー長井線の利活用と「羽前成田駅」・「白兔駅」の保全   | 29 → 32（見直し）     |
|       | ○「観光地」づくりに向けた勉強会の開催   | 30 → 32（見直し）     |
|       | ○旧所名跡を活かした観光地づくり  | 30 → 32（見直し）     |
|       | ○致芳ライフ（衣・食・住）を活かした体験型・滞在型の観光地づくり  | 30 → 32（見直し）     |

# 致芳地区地域づくり計画ダイジェスト

～計画書が完成するまで～



みんなで致芳の“**イイどご**”・“**ワリどご**”しこたま出すべ!

～「お茶のみ」から始まる致芳の「夢づくり」～

全てはここから始まった!!

各地区ワークショップ開催

～老若男女多くの方々が参加～

## 推進委員も大健闘!



12回にわたる協議の末、計画書が完成しました!



関東致芳会からは、アンケートに協力いただきました!

致芳小学校児童からは、「未来の致芳」を描いていただきました!



明日の致芳を語る会では、「地域づくり」の秘訣を学びました!



2015 村松准教授



2016 松田教授



2017 結城先生

## 編集後記

長井市の第五次総合計画の重点戦略の一つ「活発な地域づくり戦略」を受け、「地域づくり計画」の策定に取り掛かったのが一昨年の6月でした。地区の機関や組織への説明、地区ごとのワークショップを経て、課題把握、解決の話し合いなど、立ち上げた推進委員会の中で何度も揉み返しながら、これからの「致芳づくり」の方向を示したいとの一心で地区民みんなの思いをようやく一つの計画書にまとめることができました。

平成29年度からの計画推進の主役である「致芳地区民みんな」の力を結集し、致芳橋はもちろんですが、人と人、地区と地区、地区と行政等との間にもしっかりと橋を架けることを願いながら「地域づくり計画」推進のスタートです。

長井市致芳地区公民館 館長 大道寺 高明

## 致芳地区地域づくり計画推進委員名簿

○推進委員長：山上 一敏（西五十川岡鼠原） ○副委員長：平 進一（成田西組）

| ブロック | 地区名 | 推進委員氏名 | ブロック  | 地区名   | 推進委員氏名 | ブロック | 地区名           | 推進委員氏名 |
|------|-----|--------|-------|-------|--------|------|---------------|--------|
| 成田A  | 上 宿 | 飯澤 成三  | 成田C   | 本 宿   | 五十嵐秀一  | 白 兔  | 白兔西           | 高橋 孝   |
|      | 三 島 | 飯澤みち子  |       |       | 越津 洋太  |      | 白兔中           | 斎藤 幸一  |
|      |     | 高橋富士夫  |       |       | 井上 啓   |      | 白兔東           | 井上 純哉  |
|      | 芳 野 | 菅野 浩   |       | 中 宿   | 吉野健太郎  |      |               | 長谷部清子  |
|      |     | 石塚 典男  |       | 西 組   | 平 進一   |      |               | 長谷部一雄  |
|      |     |        |       | 平 留里子 | 加藤 正人  |      |               |        |
| 成田B  | 久保町 | 鈴木 憲次  | 下 宿   | 佐藤三千子 | 森      | 森 中  | 小松 久雄         |        |
|      |     | 飯澤 秀洋  |       | 山口 真弓 |        |      | 伊藤 美代         |        |
|      | 南 東 | 菊地 伸   |       | 佐藤 則子 |        |      | 牛澤 美行         |        |
|      |     | 菅野 幹也  | 五十川南部 | 八反田   | 菊地 俊行  | 森 入  | 平 博之          |        |
|      | 北 東 | 鈴木 隆之  |       | 酒 町   | 鈴木 和久  | 穴 堰  | 沼澤 岩夫         |        |
|      |     | 大峽 潔   |       | 蛇 塚   | 斎藤 直樹  | 東五十川 | 柏 林           | 小関 貞彦  |
|      | 中 央 | 飯澤 一美  |       | 宮 内   | 佐々木辰巳  |      |               | 安達 範彦  |
|      | 新 町 | 飯澤 亮平  | 五十川北部 | 袋     | 鈴木 宏   | 事務局  | 致 芳 地 区 公 民 館 | 大道寺高明  |
|      |     |        |       | 岡鼠原   | 山上 一敏  |      |               | 渡部 知史  |
|      |     |        |       |       | 丸山 一憲  |      |               | 飯澤 正章  |
|      |     | 蹄 伸子   |       |       | 横田 里美  |      |               |        |